

令和6年9月13日

「除染土処分に関する学生ワークショップ」を開催します

本学の学生による除染土処分に関する学生ワークショップ実行委員会（事務局：福島大学環境経済学研究室）が、環境省環境再生・資源循環局と共催で「除染土処分に関する学生ワークショップ」を下記のとおり開催します。本ワークショップは全国の大学生等を対象に初めて実施するもので、最終日にはワークショップでの議論の成果を市民向けに報告します。

記

期 間：令和6年9月18日（水）～22日（日）の5日間

場 所：中間貯蔵施設、飯舘村長泥地区ほか

発表会：令和6年9月22日（日）10時～12時

於 link する大熊（福島県双葉郡大熊町大川原南平 1207 番 1 交流ゾーン）

本学の学生による除染土処分に関する学生ワークショップ実行委員会が企画・実施する「除染土処分に関する学生ワークショップ」は、除染土の県外最終処分に向けた議論を活発にしていくことを目的に、環境省環境再生・資源循環局との共催で、全国の大学生等25名と学生主体で除染土を学ぶ全国初の取り組みです。

参加者は東日本大震災・原子力災害伝承館や中間貯蔵施設、飯舘村長泥地区を見学した上で、専門家等の講義を経て県外最終処分について議論した成果を市民向けに報告します。

本ワークショップを通して本県が抱える課題を全国に共有し、2045年までの県外最終処分に向けて全国的な議論を喚起することが期待されます。本ワークショップや最終日の報告会をぜひご取材いただけますようお願いいたします。

なお、中間貯蔵施設など立ち入りに制限のある行程を含みます。詳細は個別にご相談いただきたく存じますので、ご取材を希望される場合には、事前に下記の「取材に対するお問い合わせ先」までご連絡ください。

（お問い合わせ先）

経済経営学類・教授 沼田大輔

メール：numata@econ.fukushima-u.ac.jp

<取材に対するお問い合わせ先>

教育推進機構「地域×データ」実践教育推進室

取材対応担当 齋藤・鈴木

電 話：024-548-8251

メール：miraigaku@adb.fukushima-u.ac.jp

わたしたち学生が
話し合った、福島から
未来に残された課題のこと

除染土処分に関する学生ワークショップ

学生による発表・交流会

2024年9月22日(日) 10:00~12:00

linkる大熊 多目的ホール(大熊町大川原南平1207-1)

2045年に迫る県外最終処分に向け、全国的な議論を活発にしていくために
私たち全国の学生25名が学び・議論した「除染土と未来」を発表します。



主催：除染土処分に関する学生WS実行委員会
共催：環境省 環境再生・資源循環局

【お問い合わせ先】
福島大学「地域×データ」実践教育推進室
mail miraigaku@adb.fukushima-u.ac.jp